

みんなの議会

第85号

令和8年8月号



特集

議会報告会 2~5

予算

6月補正予算 6

審議

私の判断 7

町政を問う

一般質問 9名が登壇 8~14

研修

研修報告 15

編集後記 他 16

「議会だより」
読者アンケート



令和8年8月31日まで



を生かす!!

4月26日 日曜日、10時30分より根占本庁舎で、13時30分より佐多支所に於いて議会報告会を開催しました。

30名の町民の方々においでいただき、様々なご意見を届けていただきました。今後、いただいた意見への対応を公表していきます。



佐多会場

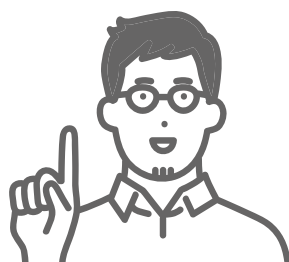
老人クラブへの
加入促進を
要望する。



議会へ

- ・自治会活動が立ち行かなくなる状況が、目に見えている。自治会統合について議員の考えは。
- ・佐多岬ふれあいセンター再開への再審議を要望する。
- ・高齢者も参加できる、議会報告会の開催方法・場所等を検討してほしい。
- ・ライチの会を設立、南大隅町をライチの町にしたい。議会としても、ライチ生産の普及支援を。

佐多岬ふれあいセンター
指定管理契約の否決理由は。



雄川

- ・伊座敷トンネル内の電波状況の整備（ラジオ・携帯電話等）。
- ・尾波瀬トンネル入り口のイラストが草木で見えない状況、維持管理の徹底を。



雄川の寄州除去・立木雑草の
撤去（諏訪地区の内水氾濫の
原因となるのでは）



根占会場

30名・42件の ただ今調査中

行政へ

- ・自治会活動が立ち行かなくなる状況が、目に見えている。自治会統合を考えるべきでは？
- ・自治会に対するスマイル補助金は自治会規模に応じた予算配分の検討を。コロナや食中毒等で、お弁当配布が難しい。商品券も補助対象にできないか。
- ・事前防災に関して、町の制度設計はなされているか。
- ・新しくなる肝属郡医師会立病院までのコミュニティバスの運行を要望する。
- ・今後の財政状況が心配される中、加えて、資材の高騰、入手困難な時期に、体育館等の建て替えを実施するのはいかなものか。

デジタル化への
丁寧な説明・
対応を要望する。



佐多岬ふれあいセンター

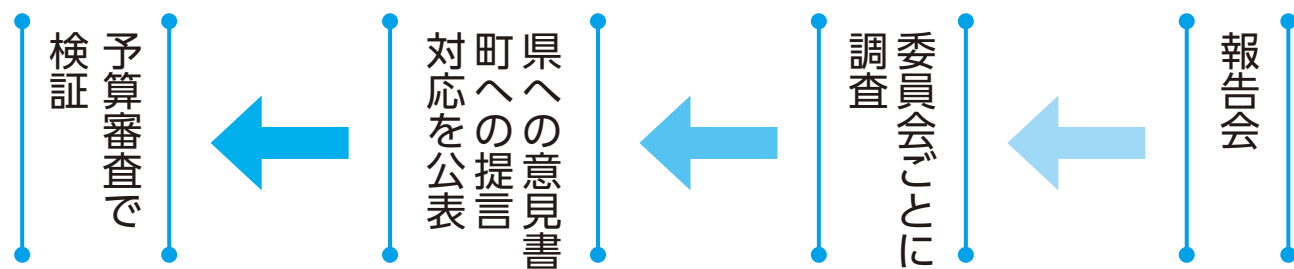
鹿児島県へ

- ・国道 269 号線は、草が生い茂り、海岸線の景観も悪い。道路の維持管理を。
- ・国道 269 号線の片側通行（皆倉峠付近）はいまだに、手つかず、これから大雨の季節、また、陸の孤島になりかねない、早期復旧を。

カーブミラーの清掃、
修繕等による、
視界確保を。



いただいたご意見への対応は



参加者へのアンケート結果

当日、参加者の方々に、議会報告会に対するアンケート調査を実施しました。

開催日時に関しては、圧倒的に日曜日の午前中が多く、次に、日時は問わないという方も多くいらっしゃいました。

開催場所に関しては、根占地区と佐多地区の2か所での開催が2／3を占め、わずかですが、校区単位での開催という意見も出ています。今後の、参考にさせていただきます。

1 年齢別参加者

年 齢	30～	40～	50～	60～	70～	80～	不明	計
総合計	0	1	3	6	16	3	1	30

2 開催希望日及び開催希望時間帯

	開催希望日				開催希望時間帯					
	平日	土曜日	日曜日	問わない	午前	午後	問わない	午後6時	午後7時	午後8時
総合計	3	3	17	8	13	3	9	1	5	0

3 開催区域及び内容理解

居住地区	開催区域割						報告会の内容		
	根占地区 佐多地区	校区単位	校区単位より 広げる	範囲を 狭める	自治会 単位	その他	理解良	理解中	理解不
川北 計	5	2	1	0	0	1	4	3	0
川南 計	4	0	0	0	1	1	2	0	0
滑川 計	7	0	0	0	0	0	1	6	0
宮田 計	0	2	0	0	0	0	2	0	1
根占地区	16	4	1	0	1	2	9	9	1
佐多 計	3	1	0	0	0	0	1	3	0
郡 計	0	0	0	1	0	0	0	0	0
大泊 計	0	0	1	0	0	0	0	1	0
佐多地区	3	1	1	1	0	0	1	4	0
総合計	19	5	2	1	1	2	10	13	1

報告会を
終えて

様々な意見が
聞けてよかった。

議員一人ひとりの
考えを聞きたい。

若い参加者が
いなくて残念。

声

時間が短かった。

町内くまなく
足を運んで。

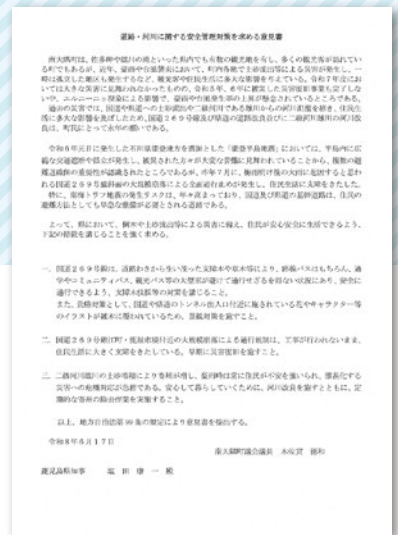
意見要望が
実行される
ことを希望。



鹿児島県 塩田知事へ 意見書提出

議会報告会でいただいた、国道・県道・トンネル・2級河川雄川等鹿児島県が管轄するものに対し、委員会で調査検討した結果、鹿児島県 塩田知事に対して、意見書を提出することを決定しました。

6月17日の最終本会議に於いて、教育産業常任委員長より提出された、発委第2号道路・河川に関する安全管理対策を求める意見書(案)を可決し、鹿児島県知事宛に、下記の内容で提出しました。



提出された意見書

- 一、国道269号線は、道路わきから生い茂った支障木や草木等により、路線バスはもちろん、通学やコミュニティバス、観光バス等の大型車が避けて通行せざるを得ない状況にあり、安全に通行できるよう、支障木伐採等の対策を講じること。
また、景勝対策として、国道や県道のトンネル出入口付近に施されている花やキャラクター等のイラストが雑木に覆われているため、景観対策を施すこと。
- 二、国道269号錦江町・鹿屋市境付近の大規模崩落による通行規制は、工事が行われないまま、住民生活に大きく支障をきたしている。早期に災害復旧を施すこと。
- 三、二級河川雄川の土砂堆積により寄州が増し、豪雨時は常に住民が不安を強いられ、激甚化する災害への危機対応が急務である。安心して暮らしていくために、河川改良を施すとともに、定期的な寄州の除去作業を実施すること。

副町長・教育長 選任を同意

6月
会議



教育長として再任されました。議会の期待に応えるとともに、町民誰もが幸せと心の豊かさを感じられる教育行政を推進します。



このたび副町長を拝命いたしました相羽です。長年の経験を生かし、町長を支え、住んでよかったと誇れるまちづくりに全力を尽くします。よろしく願います。

一般会計

101 億 1,123 万円に !!

6月会議は6月9日より17日までの9日間で実施されました。
一般会計では1億2,205万円が追加補正され101億2,344万円となりました。
その他、副町長・教育長等の任命を同意しています。

自治会活動支援 交付金事業

935万円

自治会活動における、物価高騰などの経済的負担拡大を緩和することを目的とします。

【交付内容】 - 1自治会当たり -

- ・均等割 … 60,000円
- ・世帯割 … 1,000円×世帯数

(財源は国庫補助金)



プレミアム商品券 発行事業

3,100万円

お中元からお歳暮時期にかけて、地元消費の拡大と町内事業者の活性化を図ります。

(財源は国庫補助金)



商品券見本

運輸事業者物価高騰 対策支援金事業

784万円

エネルギー価格や物価高騰の影響を受けている町内の旅客・貨物運送事業者等を支援し、地域交通や物流機能を維持することを目的とします。

(財源は国庫補助金)



商工業者物価高騰 対策支援金事業

876万円

(飲食業・宿泊業)

エネルギー価格や物価高騰の影響を受け価格に転嫁することが困難な飲食店・宿泊業者の事業継続を支援します。

(財源は国庫補助金)



私の判断

（○…賛成、×…反対
欠…欠席、－…表決権なし）

※議長は表決には加わりません。
※議員個人に関係のある案件の場合、
表決には加わりません。

結果	肥後玄十	平瀬十助	上之園健三	後藤道子	森田重義	水谷俊一	津崎淳子	田中明郎	松元勇治	大坪満寿子	浪瀬敦郎	木佐貫徳和
----	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	-------	------	-------

4月会議の議案審議結果（令和8年4月27日）

議案	請負契約（令和5年災 林道災害復旧工事 立神線（10号箇所））の締結についての議決の一部変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	令和8年度南大隅町一般会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

6月会議の議案審議結果（令和8年6月9日）

報告	南大隅町税条例の一部を改正する条例の専決処分について												
	南大隅町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について												
	令和7年度南大隅町一般会計繰越明許費繰越計算書について												
	令和7年度南大隅町水道事業会計予算繰越計算書について												
	令和7年度南大隅町一般会計補正予算（第14号）の専決処分について												
	令和7年度南大隅町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分について												
	令和7年度南大隅町診療所事業特別会計補正予算（第6号）の専決処分について												
議案	令和7年度南大隅町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第7号）の専決処分について												
	南大隅町犯罪被害者等支援条例制定の件	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	南大隅町印鑑条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	南大隅町水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

6月会議の議案審議結果（令和8年6月17日）

予算	令和8年度南大隅町一般会計補正予算（第2号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	令和8年度南大隅町診療所事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	令和8年度南大隅町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	令和8年度南大隅町水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	令和8年度南大隅町下水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
同意	南大隅町副町長の選任について同意を求める件	同意可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	南大隅町教育長の任命について同意を求める件	同意可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	南大隅町教育委員会委員の任命について同意を求める件	同意可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	南大隅町農業委員会委員の任命について同意を求める件（全12件）	同意可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案	損害賠償額の決定について議決を求める件	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	消防団本部指令車購入契約の締結について議決を求める件	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
予算	令和8年度南大隅町一般会計補正予算（第3号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
発委	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	道路・河川に関する安全管理対策を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－



きゅう

詳しくは
YouTubeで



津崎 淳子 議員

課長 管理がしやすく、
使い方も変わらず、
大きな混乱もない。紛失時
は再発行も可能で、ポイン
トも引き継げるので、安心
して利用できる。

議員 紙の利用券からカ
ードへスムーズに移
行できたのか。

課長 紛失対策や破損・
汚損対策、不正利用
対策につながる。また、利
用者の負担軽減、事業者・
行政の事務がデジタル化に
より効率的になる。

議員 町民生活にどのよ
うな利便性向上を見
込んでいるのか。

議員 大崎町では、情報
通信技術（ICT）（イ
ンターネットやスマートフォ
ン等）を利用できる人、でき
ない人との間の経済的、社
会的な格差（デジタル格差）
の解消をめざして、また地
域内の経済循環を図るため、
オオサキポイント（1ポイ
ント11円）のデジタル地
域通貨を活用している。

議員 町民が誰でも、安
心して利用できる便
利なカードへと進化させて
いく。

議員 町民の方々が不自由になる
こともあるので、デジタル
の恩恵を早く進めていかな
ければならないと考えてい
る。全体的な調整をして、
スピード感を持ち、取り組
みたい。

ードの活用が、暮らしに直結するさまざま
がりますように



6月会議

町政を問う

一般質問

9名が
登壇



一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって、現状や方針を問う
ものです。

一人当たり持ち時間は、答弁を含め 60 分です。掲載内容は質問者
自身が要約し、広報広聴常任委員会で校正したものです。

南大隅町議会では本会議の様子を YouTube にて録画配信しています。

チャンネル登録をお願いします。



- ① スマートフォンのカメラを起動
- ② 左下の二次元コードにかざす
- ③ 「YouTube で開く」 をタップ



リンク先にはYouTubeサイトに開設して
いる「南大隅町議会」のチャンネルが表
示され、最新の議会動画や過去の動画を
視聴することができます。



詳しくは
YouTubeで



大坪 満寿子 議員

有機農産物（オーガニック農産物）の推進は

町長 地域の実情・農業者の意向を配慮しながら推進していく

議員 国の「みどりの食料システム戦略」に関連して、環境負荷の低減に取り組む事業者等が県の認可を受けることにより様々なメリットがある「みどりの食料システム法」も施行されている。本町で、活用している農家はあるか。

課長 有機農業では、水稲、お茶、野菜、果樹農家があり、無農薬あるいは減農薬についてはピーマン、パッションフルーツ、アボカド栽培などがある。

議員 町内で有機農業や減農薬農業に取り組んでいる農家はあるのか。

今年度のなんたんカードの利用対象拡大の内容は

町長 タクシー利用、はり・おむつ助成券を加えた

なんたんカードで利用できる各種サービス
（令和8年4月1日）
はじめ温泉ネッシー館利用券
健康づくりマイレージポイント
タクシー利用助成券
はり・きゅう等利用券
寝たきり高齢者等紙おむつ助成券

オーガニック給食は推進できないか

課長 令和7年度は1軒。

議員 この事業の交付金等については、他の農林水産業支援と一緒にリーフレットに掲載するなどして、幅広く町民に周知することが必要。子どもたちの未来のためにも今、私たち大人が行動を起こす時に来ている。みどりの食料システム法を活用し、有機農産物・オーガニック農産物先進の町、南大隅町を目指してほしい。



給食の時間（佐多小学校）

教育長 食育の観点から農業者の大切さを子どもたちに伝える良い機会になる。有機農産物の安定供給体制が整えば、オーガニック食材の活用を検討する。

議員 子どもたちの更なる健康保持のために、1種類の米や野菜からでもオーガニック給食を推進していただきたい。

今後のさらなる利用拡大の考えがあるのか

町長 高齢者の方でも安心して利用できるよう、サービスの効果と利便性の普及に引き続き取り組み

デジタル格差の解消が進めば、経済の活性化にも繋がり、なんたんカードの利用拡大にも繋がると考えるが、デジタル地域通貨の導入・促進の考えはないか。

町長 今後は、デジタル地域通貨等の流れにどんどん変わっていくところ。デジタル導入の遅れから、

※現物給付とは
一定割合の自己負担額を払うだけで、医療行為が受けられること

議員 利用者が一旦全額負担する償還払いのため、一度に手術できず、他の猫が妊娠、出産する事例もある。飼い主の中には年金暮らしの方も多い。検討が必要なのでは。

町長 動物病院の確保も必要。申請時に窓口で実情を聴取し必要性を検証していく、前向きな対応はしていく。

猫の不妊去勢手術補助の現物給付はできないか



なんたんカードアプリをスマートフォンにダウンロードして使えばもっと便利！

議員のひとり言

美しい自然環境を守り、子や孫の時代へ引き継ぐのが私たちの役目です

議員のひとり言 なんたん力な分野に広



詳しくは
YouTubeで



肥後 玄十 議員

町長 アンモニアが汚れを吸着し、臭いも低減していることから効果は出ていると考える。

議員 養豚施設の臭気対策事業としてアンモニアメッシュを設置したが、設置後の効果と今後の取り組みについて伺う。

詳しくは
YouTubeで



松元 勇治 議員

議員 転入者等の自治会加入について、どのように考えるか。

町長 自治会に次ぐ身近な地域組織で、その役割は非常に重要であると認識している。
地域おこし協力隊による住民への支援については、地域の活動活性化に向けた取り組み等も行っていただいている。今後、公民館単位、地域単位で考えていく。

今後の自治会運営をどのように支援していくか

町長 経済的支援を含め、自治会長会等で協議し取り組む

議員 小規模な自治会が多く、運営が厳しい中、地区公民館は地域コミュニティの核となる組織である。これに力を入れるべきではないか。

町長 転入者の任意加入ではあるが、できるだけ加入してほしい。今後、自治会長連絡協議会と協議の上、転入者への連絡先の提供について事前許可を得るなど、転入者との導線強化を模索していく。

議員 転入者に対してはゴミ出し等の地元のルールをしっかりと説明することが必要。移住者やリターン者に関しても地域の交流会や行事に参加し、少人数の中でも輪を作っているほしい。

課長 知事が法律に基づいて工場密集地等を優先して指定する。本町では該

議員 悪臭防止法の規制地域に肝属地区では本町だけ記載がないが、どう考えるか。

を確認後、今後の対応を考える必要があると考えている。

山川・根占フェリー地元住民への割引の考えは

町長 山川根占航路運航推進協議会において、地元住民の利用促進案として、協議していく

議員 現在のフェリーの大型化は考えられないか。

町長 大隅総合開発期成会の要望項目として挙げている。大型化は繁忙期の積み残し解消や欠航率の低減も図られるため、協議会においても大型化の必要性を話していく。

半潜水型水中展望船待合所の今後の活用方法は

町長 ランチ提供の場として今後も観光振興に取り組む

れば指導の徹底を図る。

議員 フェリーの運航実績は。町に報告があるか。

課長 令和7年度が、3084便計画された中の590便が欠航。積み残しは車両が349台、二輪車が45台、合計で394台。

議員 大型化への流れに期待する。薩摩半島、大隅半島、人・物の交流、大きくなることにより、地域に活気が出てくると考える。



山川・根占フェリーの大型化は実現するか

議員 昨年9月に展望船が終了することが分かっているが、対策ができていなかったのはなぜか。

課長 3月会議に上程しGWに向けて事業者とも本格的にレストラン営業を進めてきたが、HPやのぼり旗等、遅れをとったと反省している。

使って規制地域に指定する方法も検討し



議員のひとり言

時は待ってられない。



詳しくは
YouTubeで



上之園 健三 議員

物価高騰下における経済対策は？

町長 交付金を活用し、町の実情を踏まえ有効策を講じる

町長 今回6月補正では、令和7年度分の重点支援地方交付金を活用して、自治会の街灯支援やバス運輸事業者等の支援、プレミアム商品券発行を実施。今

議員 地方議員は国政や県政に対しての質問はできないが、国策等を踏まえ町行政でどのような経済対策を講じるのか問う。中東情勢の不安定に伴うエネルギー資源や食料品、光熱水費など、町民生活に直結する生活用品の高騰、更に公約とされた食料品消費税0%を1%にする方向性であるが、国の対策のみならず、町においても何らかの支援策を講ずるべきではないか。

町長 消費税については国策としての方向性であり、意見を言う立場にない。しかし7%減分の代替財源が確保されなければ地方交付税に直接反映することから町行政への影響もある。いずれも本来国が実施すべき支援策を町が肩代

後は国の動向を見極め必要な部分に対応する。

議員 令和8年度分の同交付金の活用策として食料品消費税1%分を支援し実質0%とする経済支援や水道基本料金の免除、ガソリン1ℓ当たり10円、軽油等で5円の支援策は考えないか。

町長 国の支援事業等も活用し新技術の普及・改善・経営指導の強化を図る

議員 生産費用の高騰は子牛のセリ市価格を上回る現状の好転が見えな

畜産農家の経営維持に向けた対策は？

議員 本年度の交付金額は少ないと聞くが、下半期から来年度に向けて同交付金に前年度繰越金や基金運用益等を上乗せした財源確保で町民生活を支える経済対策を期待する。

わりすることは厳しい。



町長 運転資金ではなく畜舎等の経年対策など、別の支援策を考える。

い中、畜産農家、中でも牛農家の経営が厳しいと見る。肉用牛素牛導入貸付基金は牛農家のみが活用できる基金。この基金を運転資金としても貸付し、その償還を8割として償還負担を軽減することで経済対策を図れないか。

議員のひとり言

物価高騰を乗り切れることは、我慢・節約するしかないのか！

アンモニアメッシュの効果を問う

町長 効果は出ている

課長 3カ年計画で現在進めている。現段階で全ての臭気を消し去ることは難しいが、一定的に低減はしているの、あと2年、アンモニアメッシュ設置後に現状

議員 周辺住民からは、まだ臭いがするという声も聞こえるが、この件についてはどう考えるか。

町長 畜産振興会とも協議し、測定機器を購入する。今後、臭気指数と測定数値を比較し、測定値が悪け

議員 公表されている臭気指数を基準に本町でも取り入れる考えはないか。

議員 夏休み等の長期休みを利用客が多いのは当然だが、通常の土日の利用客が非常に少ない。待合所で食事をするような企画・動線は考えないか。

課長 誘導する広報やのぼり旗等、今後もっとしっかりと取り組んでいきたい。



ランチメニューのひとつ「アジフライ定食」

議員 指定管理者に任せきりではなく、しっかりと連携して観光振興に取り組んでいただきたい。

議員のひとり言

権限移譲はないのか…。



増加

公表

詳しくは
YouTubeで



後藤 道子 議員

町長 佐多岬の現状は令和7年度と令和6年度を比較して、増加しているが、雄川の滝については減少している。要因としては観光客の視点による様々な理由があるとの認識。

議員 観光客が減少している原因分析は。

議員 令和8年度の観光協会への補助金増額の理由は。

課長 観光施設を環境も含めてしっかり維持していくこと、施設の運営、事業者が生業とする事業を支えていく考え。

町長 本町は、子育て世帯への各種手当や補助金などを実施しており、今後も公営、町営住宅の家賃は法令により決定していく

子育て世帯向けの
家賃優遇措置を導
入する考えは

議員 収入が上がり、持ち家を取得できる環境にある方ばかりではない。昨今の物価高騰により、持ち家を今まで通りの予算で

町長 家賃収入を算定するときにその基準が町内の類似値より超えてはならないとなっており、その算定で決めている。

な声も大事にすることが政策の原点

詳しくは
YouTubeで



浪瀬 敦郎 議員

外郭団体の施設の老朽化対策は

町長 長期的な修繕計画を立て
長寿命化を検討

町長 職員の方には迷惑をかけている。給排水面の新たな工事も必要となり、物理的に厳しい状況。

議員 旧庁舎とさほど変わらない築年数だが、地震等で、職員に人的被害が及んだ場合、責任の所在はどこにあるのか。

町長 町の建物なので、町の責任。

議員 建替えるのか、それとも他の町有施設



老朽化がすすむシルバー
人材センターの事務所

議員 町の借金を増やさないよう、皆で考え、力を出し合い、取り組む必要があると考える。

町長 財源があれば、新築建替えが一番いいが、長期的な財政負担を考慮し、検討していく考え。

に移転するのか、何か考えるのか。

職員や来庁者の
喫煙状況をどう
思われるか

町長 喫煙場所の利用状況をしながら、環境改善に努める

議員 本庁の喫煙所を見てどう思うか。

町長 公共の施設内は制限がある。現状の場所ので、喫煙については何とかなっているという認識。

議員 一見すると、職員がサボっているように見える。少額の予算でできるので、是非、早急に喫煙所

の整備をやってほしい。学校の先生たちの喫煙状況は。

教育長 児童生徒の目につかないよう、配慮しながら、場所を決めて吸っている状況。

議員 本町のたばこ税の収入額はいくらか。

課長 6年度決算3993万3千円。7年度も3900万程度。

議員 喫煙者も税収で大部分、貢献している。来庁者にとっても、利用しやすく、わかりやすい喫煙場所の整備について、早めの検討が必要。

医療、福祉事業者へのさらなる支援充実
に努めるべきと考える。



議員のひとり言



詳しくは
YouTubeで



田中 明郎 議員

自治会運営活動に交付金の支給は考えられないか

町長 事案に応じた補助率変更を検討している

考えている。世帯数の減で防犯灯などの光熱費、維持費の負担が大きい、公民館の、放送設備等のインフラ整備に経済的支援を実施している。現在は浄化槽、外壁塗装に7割補助している。一律的な補助率でなくて、

町長

スマイル支え合い活動事業補助金で、支援を継続する。高齢世帯の自治会が多いことから、

議員

人口減に伴う、世帯数の減少で自治会運営が危惧される。均等割・世帯割で、自治会活動に継続可能な支援はできないか。

観光協会への補助金削減と自主財源の具体的な数値目標と達成時期は

町長 公式な数値を確定、できる状況ではない

議員

本町に来られた観光客への動向調査はされたか伺う。

課長

おおすみ未来会議などによるアンケートは実施している。

議員

本町の今後の観光施策を伺う。

町長

ホテルから峠を過ぎ県道と直角に交差

議員

佐多岬ロードパーク線は緊急車両の通行にも、支障をきたしているが、改良する考えは。

町長 シルバー人材センターに委託するなど計画的に実施

町道維持管理の除草清掃等作業の状況は

議員

テレビ難視聴解消のための自治会への支援も併せて必要と考える。

事案に応じた補助率変更を検討している。

町長

観光協会の自走化を念頭に置いた、人員体制の強化及び運営体制の基盤強化を図るため。

議員

職員が安心して働ける環境づくりのための処遇改善や人材確保は重要だが、それと同時に、組織全体の成果や生産性の向上も追求するべきでは。

町長

県道から町道へ移管された道路について

議員

県道が廃止され、町道に認定された道路の維持管理の状況は。



佐多岬ロードパーク線の峠を下ると県道のカーブの出入口と交差するため危険である

するカーブの出入口が危ないと地域の方からの声もある。町道から県道の交差は県の公安委員会の許可が必要。改良の必要性は重々認識している。鹿児島県等も含め、協議の場を設けていく。

議員

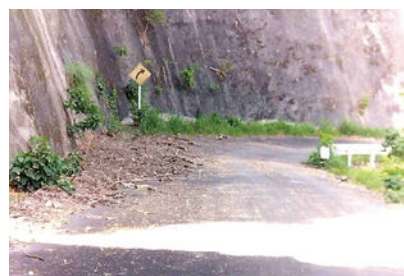
現在の公営住宅の家賃の上限と下限は。

町長

上限が9万2800円、下限が9千円となっている。

議員

公営住宅の家賃は公営住宅法の第16条で自治体の裁量とされているが、家賃設定は適切か。



路面に砂利や木くずが散乱しており、通行の際、スリップの危険性がある

議員

町民に不安を与えていることのないよう、町道管理の一層の強化を。

ても建設課職員の道路パトロールやシルバー人材センターへの管理委託、町内業者による補修等を行っている。また、大雨や台風など緊急な対応が必要な場合はその都度対応している。

は建てられない状況もある。うちの町で子育てされる方々が、転出していかないような取り組みが必要。

議員のひとり言

台風・地震・津波・災害対策を万全に

議員のひとり言

町民の小ささと思う。

傍聴者 アンケート より

議会を傍聴してくださった皆さまからのご意見を一部ご紹介します。

必要に応じて、執行部へつないだり、議会運営の参考にさせていただきます。

3月会議より

○佐多岬に行った際、熊のイラストの表示板を見つけました。熊が出ると思う方もいるのではと思います。他の動物に代えるべきでは？



・早速、撤去いたしました。ご指摘ありがとうございました。

○佐多岬の案内所に「飲み物はこの先ありません。」の張り紙…。気付きにくいし、トンネルに向かうと、目に入りません。もっと分かりやすく、掲示して欲しい。



・早速、新設しました。いかがでしょうか？

6月会議より

○課長答弁が分かりにくい。



水谷 俊一 議員

佐多地区における保育所の の今後は？

町長 保育所の今後については、法人、保護者との協議により決定

先曰、法人の理事会において、今年度限りではまゆう保育所からは撤退する旨の話が理事長からあったと聞く。残された子どもたちは？との問いに、それを考え判断するのは行政だとの回答だったとのこと。私も同じ考え。保育の実施義務

は、我がこととし、保育園をどうやって残していくかを考えるべき。公共サービスをどうやって維持していくか（学校であれ、保育園であれ、介護施設であれ）市町村に義務があり、責任がある。

議員

児童福祉法第24条において、市町村には保育の実施義務が定められている。だから町としては、我がこととし、保育園をどうやって残していくかを考えるべき。公共サービス

町長 保育園に限らず、義務教育課程というのは町がきちり仕上げていくべきだと、十分認識している。法人の方々に、全てをお願いするという意味ではなく、町としての考え



はまゆう保育所

は町にあるという考え方でよろしいか。

議員

保育所が佐多に残って多機能な様々な

町長

佐多は佐多地区で、保育園として設置すべきであり、そうしないとわざわざ佐多においでいただいた移住の方にも申し訳ない。

議員

町長に確認したい。佐多の保育所は佐多地区で、どういう形であるにしろ、運営していくという考えでよろしいか。

方を持つべきであって、施設の面とか経営の中身については、当然、法人のほうに、任せることになるが、町としての立場はそうである認識している。

取り組みを行政側が提示していく。また、保育所側も運動会や発表会などを、根占と一緒にやっていく体制をつくっていただく。今後は、保護者の方々が佐多に残っていただくような取り組みを考えていかなければ、佐多に保育所は残っていかないし、残せない。絶対に佐多から保育の火を消さないこと。佐多地区に保育所を維持すること。今の法人と話し合いながら、様々なモデル事業を使って、絶対、佐多から保育の火を消さないでいただきたい。



議員のひとり言

地域に保育所を残すことが、ひいては、小学校、中学校の存続につながっていく。

学んで生かす ～正副議長・正副委員長及び事務局職員研修会に参加して～

7月15日(水)、県町村議会議長会主催による正副議長・正副委員長及び事務局職員研修会が開催され、本町からも正副議長、委員長・副委員長職を務める8名の議員と事務局職員が参加しました。「委員会活動について(常任委員会の調査活動を中心に)」と題し、前の県町村議会議長会事務局長 中村逸郎氏より、委員会制度や所管事務調査の重要性など、事例を交え詳しく解説いただきました。

議会運営委員会

委員長 水谷 俊一

議会運営の責任者は議長であります。その裏方的存在が、議会運営委員会です。7名の委員で構成され、議長から諮問された事項等を審査し、年4回開催される定例会議の日程等を決定する機関です。

全会一致を前提に、議論を尽くし公正で、円滑な議会運営を再認識させられた、研修となりました。

教育産業常任委員会

委員長 津崎 淳子

研修では、委員会制度や委員長の役割・権限、委員会運営について学びました。特に、常任委員会の真価は所管事務調査にあり、実態を把握・分析して課題を明らかにし、その改善策や政策提言を導き出し、行政施策へ反映させることが本来の使命であると学びました。今後の委員会活動に生かしてまいります。



「議会のつとめ」とは 「常任委員会の果たす役割」とは

総務民生常任委員会

副委員長 森田 重義

所管事務調査を中心とした委員会活動についての研修であった。「調査とは結論を出すこと」「常任委員会の真価は調査活動にある」と学び、住民の共有財産の適正管理を監視する財政監視活動や、一般質問・請願の成果確認が議会の使命であると再認識した。提言として、常任委員会の調査機能を最大限に発揮し、町政の財政監視と住民の声を反映した結論を導く審査体制の構築を徹底する。

広報広聴常任委員会

委員長 後藤 道子

今回の研修では、委員会制度や所管事務調査の役割について学び、調査は結論を導き政策につなげることが重要であると認識した。今後は調査結果を政策形成につなげる充実した委員会活動に取り組みたい。

お気づきでしたか？

よく見てみると、何かに見えてきませんか。

裏返して、今回号の表紙もご覧になってみてください。

そう。正解はわが町のシンボル

「佐多岬」です。

灯台や展望台がかたどられています。

前回の議会だよりから表紙デザインに採用いたしました。

少しずつの工夫を重ねながら、今後も町民の皆様手に取って読んでいただける、そんな議会広報誌を目指してまいります。



←この部分

ご意見・ご感想をお寄せください。

議会だよりを手にとってくださり、ありがとうございます。

町民の皆様に分かりやすく、読みやすく、親しまれる「議会だより」になるように改善していくための読者アンケートを実施しています。

頂戴したご意見、ご感想を今後の議会だよりづくりに生かしていきますので、どうぞ、ご協力をお願いします。

【アンケートはこちらから】
スマートフォンから手軽に回答できます



上記の二次元コードを読み取りアンケートフォームにお進みください

回答締切：8月31日



編集後記

毎日、暑い日が続きます。

近年の気温上昇により、気象庁は今年の夏から40℃を超える日を「酷暑日」として新たに追加し、正式に気象用語として運用することとしました。極めて危険な暑さを示す言葉として、ニュース等でも今後使われる機会が増えていくのではないのでしょうか。

熱中症など、体調を崩さないよう気を付けたいものです。

4月に行われた議会報告会についての関連記事を、2ページから掲載しておりますが、身近な現場の声が、町民の方から多数寄せられました。この中で地域や町の課題とされるものについては、問題解決に向け、議会としても調査や関係機関への働きかけを行っております。

6月会議の一般質問では9名の議員が登壇し、執行部に対し、多様な質問や政策提言を行いました。詳しいやり取りについては南大隅町議会のYouTube配信でもご確認いただけます。今後も町民の皆さまにわかりやすい議会広報誌づくりに努めてまいります。

松元 勇治

表紙のウラ側

表紙は6月20日に行われました根占こども園の「わいわいげんきまつり」の様子です。イベントとして運動会をさらに盛り上げるため、今年からネーミングを変えたとのこと。子どもたちの笑顔が高齢化の進むわが町に元気をもたらしてくれています。

〔次回定例会のお知らせ〕

9月8・9・16日に開催予定です。議会傍聴にぜひお越しください。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

【連絡先】南大隅町議会事務局

☎0994-24-3141

〔発行責任者〕

議長 木佐貫徳和
〔広報広聴常任委員会〕

委員長 後藤 道子
副委員長 水谷 俊一
委員 肥後 玄十
委員 上之園 健三
委員 田中 明郎
委員 松元 勇治